

令和6年9月能登半島豪雨

TMAT 災害支援活動報告

2024 年 9 月 25 日 20:00

第 2 報

9 月 24 日

本隊第 1 陣のメンバーが決定。25 日 12 時に金沢駅集合にて現地へ向かう。

メンバーは下記 6 名

看護師	大川	貴弘（四街道徳洲会病院）
看護師	大浦	敦美（野崎徳洲会病院）
看護師	村上	歩紀（宇治徳洲会病院）
看護師	高木	慶太（湘南鎌倉総合病院）
薬剤師	吉澤	典成（八尾徳洲会総合病院）
救急救命士	関根	龍晟（生駒市立病院）



左：大川看護師、村上看護師、高木看護師、
関根救急救命士、吉澤薬剤師、大浦看護師

9 月 25 日

12 : 00

本隊第 1 陣は金沢駅に集合。車両 2 台にて移動する。

途中金沢市内のスーパーマーケット・ホームセンターにて、水・食料・必要物品の買い出しを行なう。

スーパーでは、輪島市内から金沢市に 1.5 次避難されている女性に声をかけて頂き、前回の派遣への感謝と激励の言葉を頂いた。

13 : 00

金沢市内を出発。

道路状況について特に渋滞等なくスムーズに移動

15 時頃

輪島市役所に到着。輪島市保健医療福祉調整本部を訪問。

15 : 00

調整本部、輪島市保健師とミーティングを実施。現地の被害状況支援状況等を確認。

市内では、孤立地区が 3 ヶ所・支援が必要な介護施設 2 カ所あり。

市内の巡回バスは明日より再開予定とのこと。

TMAT は、地元保健師のサポートを主として、避難所の健康チェックなどを行う方針となった。

16 : 00

令和 6 年 1 月能登地震の際に TMAT の活動拠点となったふれあい健康センターを訪問。土砂の片付けは進んでおらず、職員は片付けに追われている状態。

16 : 30

令和 6 年 1 月能登地震の際に連携したごちゃまるクリニックを訪問。1m の浸水被害に遭ったとのこと。小浦医師と面会し情報収集。

訪問診療は継続しているとのことだが、資機材も被害を受けたとのこと医療機器の支援を行った。

18 : 00 頃

宿舎へ移動し、TMAT 内ミーティングを実施。

明日は 9 時半より輪島市役所のミーティングに参加し、地元保健師の指示に従い、避難所訪問を行う予定とし

本日の活動を終了とした。

なお、令和 6 年 9 月能登半島豪雨 TMAT 支援活動のクラウドファンディングを開始いたしました。是非ご支援ご協力をお願いいたします。

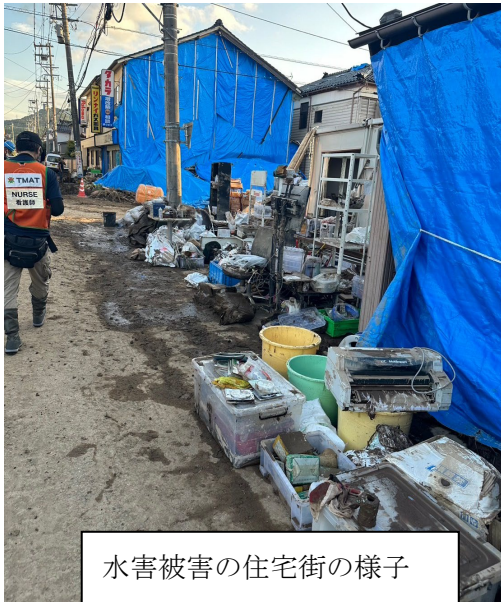
TMAT 令和 6 年 9 月能登半島豪雨クラウドファンディング

<https://congrant.com/project/npotmat/13245>



令和6年9月
能登半島豪雨被害
緊急支援へのご協力をお願いします





水害被害の住宅街の様子



ごちゃまるクリニックの水害被害の様子



ふれあい健康センター保健師と再会



カルテ等書類は水没

事務局担当

野口 幸洋 (NPO 法人 TMAT 事務局長/一般社団法人徳洲会東京本部)

阪木 志帆 (NPO 法人 TMAT/一般社団法人徳洲会東京本部)

文責 事務局 野口 幸洋